

建デジEXPO in AOMORI 2026 技術解説セミナー

	整理 番号	企業名	題目	内容
8 月 19 日	1-1	Pix4D(株)	LiDARを超えた、スマホ測量の新常識。	高精度な絶対座標の3DモデルをスマホとRTK受信機で手軽に作成・共有できる、次世代のモバイル測量アプリについてご紹介します。
	1-2	㈱ソーキ	ハンディレーザースキャナ技術で3次元計測を身近に	『持ち歩くだけ』で、世界を3次元データに。測量・計測から史跡保存まで、生産性向上のツールの御紹介。
	2-1	㈱快適空間FC	GPSからGNSSへ『建設DXを支える衛星測位技術』	GPS・みちびき・Galileo・BeiDouなどの衛星測位システムの基礎知識から、RTK測位によるセンチメートル級測位の仕組みや施工現場で必要となる世界測地系や平面直角座標系、標高とジオイドなどの座標の基礎についても解説させていただきます。
	2-2	ライカジオシステムズ(株)	TS傾斜補正付き観測による現場作業の効率化	TS傾斜補正機能により、気泡管合わせの手間を軽減。 足場の悪い場所や障害物周辺でも観測が可能となり、現場作業の省力化と生産性向上を実現。
	3-1	㈱建設システム	「ARを使えば現場が見える!誰でもわかる!」AR、測量アプリ解説セミナー	今、建設業界でもARの技術が注目されています。「現場の方々が安全に工事を進めていくために」、「どんな工事をしているのか地域の方々がわかりやすく理解してもらうために」などARの技術は日々進化をしています。今回はどのように工事現場でARが活用されているかを解説していきます!
	3-2	㈱スリーアイバード・ ㈱柏崎組	AI×ドローン (DX) 活用によるクマの早期発見・追跡・位置情報共有システム	近年出没が多発するツキノワグマは安全を脅かす「社会災害」となっています。災害対応の一部は建設会社に求められる可能性もあります。その対応には極めて高い人的リスクが伴います。本技術は「見えないリスクを安全に対処可能な情報に変え」人とクマの不幸な出会いを無くし安全・安心に貢献します。
	4-1	サイテックジャパン(株)	AR技術で現場に居ながら3Dデータを可視化すると共に立会確認・実地検査を実現	建設ライフサイクルのあらゆる段階で、計画と現況の可視化、進捗状況の確認、および効率化のための施策を検討するための材料としてなど、さまざまなシーンにおいてARを活用できるソリューションによる施工管理を解説します
	4-2	コマツカスタマーサポート(株)	スマートコンストラクションセミナー	ICT建機とデジタルソリューション群による安全で生産性の高い現場の実現
8 月 20 日	5-1	㈱ジェノバ	宇宙から測る! 建設現場の「位置がわかる」技術	スマートフォンの地図アプリにも使われている衛星測位。その中には、位置を数センチの精度で誰でも瞬時に測れる技術があります。建設現場では、この技術を活用して重機の操作や測量を効率化し、人手不足の解消や作業時間の短縮につながっています。
	5-2	福井コンピュータ(株)	3次元(3D)データ作成から複合3Dで“魅せる・伝える・活用する”新たな表現ステージへ	近年は点群データが主流ですが、3次元(3D)データ作成から3次元設計データ、3Dモデル、写真重量、3DGSといった多様な情報を組み合わせることで、表現力と伝達力はさらに次のステージへ進化します。 より“魅せる”、より“伝える”、"より活用"提案が可能になります。
	6-1	サイテックジャパン(株)・ 青森リース(株)	小型ICTバックホウで床掘作業などICT普段使いを身近に!	TrimbleのGNSS受信機と土木測量用アプリケーション「TrimbleSiteworks」を使用した、測量作業とICT施工の両方で機材を共用できる小規模土工向けの「二刀流」マシンガイダンスシステムを提供します。ICTを更に簡単に、普段使いに大いに貢献します。
	6-2	川田テクノシステム(株)	PDFファイルの自動墨消しAI「アルカナ」をはじめとした各種AIサービスのご紹介	PDFファイルの氏名、住所、印影等の自動墨消しAI「アルカナ」。スマホなどで撮影した動画をCloudへアップするだけで3Dモデル(点群・メッシュ)を自動生成する画像処理AI等、KTSの各種AIサービスをご紹介します。

- ・本セミナーは、2コマで1幕になります
- ・CPDおよびCPDS付与を機能される方は事前申し込みが必要です(1幕ごとに付与します)
- ・途中入場、途中退場された方へはCPDおよびCPDSの配布は行いません
- ・当日は受付にて本人確認を実施させていただきます
- ・セミナーの内容は変更になる場合があります